

余市町立沢町小学校



【校章】

六角は雪の結晶を基本とし、郷土より多数出土する石鏃と常磐木を図案化し、明朗、共同、発展の精神を意味するなどとともに、管内最古の創立と校運の隆盛を象徴したものである。



【沿革】

安政の時代、ニシンや鮭で盛漁に沸いていた沢町の繁栄とともに私塾が開かれ、沢町教育の夜が明けました。時代は流れ、寺子屋、余市日新館と名前を変えつつ、沢町の教育は盛んに展開されました。そして、明治6年6月26日（現在の開校記念日）に浜中町開拓使出張所内に仮郷学所を置き、黒川日進館の三人を教師として、開校式を行ったのが沢町小学校の始まりです。

その後、澤町学校、澤町尋常高等小学校、澤町尋常小学校、澤町国民学校と名称を変え、白岩小学校、豊丘小学校、豊浜小学校との統合を重ね、現在の沢町小学校となりました。

沢町学校時代の校舎は、洋風の六角二階建てとモダンな造りを呈しました。昭和39年には、当時めづらしい鉄筋コンクリート造りの校舎ができ、注目を集めました。その後、平成14年より2年間をかけて工事が行われ、現在の校舎が完成しました。

令和5年には、大運動会や学習発表会、海と丘をかきまぜようプロジェクトを開校150周年記念行事として行い、地域とともに盛大に本校の歴史を祝いました。

【教育目標】

心豊かに 育ちあう 沢の子

【令和8年度重点目標】

すすんで考え学び合う、笑顔あふれる子どもの育成

【児童数】（令和8年5月1日現在）

1年	17名
2年	11名
3年	16名
4年	18名
5年	18名
6年	16名
合計	96名

沢町小学校 校歌

作詞 更科 源蔵
作曲 筒井 秀武

一 日本海の 荒潮に

育ちし夢と 力もて
世界をつなぐ 大海に
大志を抱き こそ出する
夢大いなり 我が母校

二 古き歴史に 新しく

希望にもえ立つ 若緑
平和の光 望みつつ
清き理想の いしずえに
不動に立てる 学舎よ

三 りんごの花の 花雲に

埋もる沢の この庭に
集える我等 高らかに
久遠を求め いぎ共に
学び開かん 我が郷土

【所在地】

余市郡余市町沢町4丁目22番地

TEL 0135-22-3941

Fax 0135-22-6577